

会 議 録

会 議 名	八王子市社会福祉審議会児童福祉専門分科会 計画策定（若者）部会 令和元年度（2019年度）第1回会議	
日 時	令和元年（2019年）5月28日（火） 午前 11時45分～12時30分	
場 所	八王子市役所 本庁舎702会議室	
出席者氏名	委 員	大島達也委員、加藤悟委員、菅野周平委員、松井優佳委員、三入重夫委員（五十音順）
	関連所管	一杉生活自立支援課長
	事務局	中山子ども・若者支援担当課長、澤田子どものしあわせ課長、小池児童青少年課長、小野主査、後藤主査、田中主査、井垣主査、吉岡主査 他
欠席者氏名	眞保智子委員、渡辺恭秀委員	
議 題	1 部会長の選任について 2 （仮称）八王子市子ども・若者育成支援計画の概要・策定スケジュールについて	
公開・非公開の別	公開	
非公開理由		
傍聴人の数	なし	
配付資料名	別紙1 計画策定（若者）部会委員名簿 別紙2 計画策定（若者）部会についての連絡事項 別紙3 子ども・若者育成支援計画説明資料	
会議の内容	別紙のとおり	
会議録署名人	令和元年（2019年）7月31日 菅野 周平	

1 開会

(児童青少年課長挨拶)

2 委員自己紹介

【菅野委員】八王子市内では、若者サポートステーションをはじめとして、生活自立支援課から生活困窮者就労準備支援事業と子どもの学習支援事業を受託して活動しています。単一の制度ではなかなか救えないケースがあり、背景には家庭環境や貧困、高校中退など様々な課題を抱えている若者が多いと日々感じています。一人の若者に対して現場のネットワークを通して、有機的、重層的に支援ができるようになる計画ができるとよいと思っています。

若者への支援は窓口への来所支援という形が多いが、集まった若者が役割を持って活動できる場所が必要であり、支援を行う様々な分野の人が連携することは重要であると考えています。

【三入委員】保護司の役割は、刑の満期を迎えるまでに刑務所や少年院から出所した人に対し、月に2～3回面接を行うなどの支援を行っているほか、再犯防止の活動を行っています。受刑者1人あたり年間で300～500万円経費がかかっているとの話もあり、国としても主に犯罪予防活動に力を入れている状況です。

【大島委員】八王子拓真高校は、三部制、定時制、単位制の学校です。三部制とは、朝、昼、夜とそれぞれの時間帯ごとに登校できるようになっている制度です。単位制においては、進級という概念がなく、出席しなくても最大6年間は高校生でいられますが、そういった生徒をどう支援していくか、という点が課題となっています。また、不登校経験のある生徒を各学年60名程度受け入れる枠があり、その約3分の1は高校でも不登校となっている状況です。不登校を克服するのか、よりフィットする環境を探していくのか、という点も含めて検討が必要です。現在はコーディネーターという立場で関わるようになり、引きこもり、不登校、発達障害、知的なグレーゾーンの生徒の支援を行っています。

【松井委員】八王子BBS会の会長をしています。BBSは、ビッグ・ブラザーズ・アンド・シスターズにちなんだ名称で、兄や姉のような立場から非行少年の立ち直りを支援するという活動をしています。更生保護施設でのグループワーク、少年院での学習支援活動、行事参加活動。また、健全育成という観点から、小学校での親子ふれあい教室、

児童相談所や子ども家庭支援センターでの学習ボランティアを行っています。

【加藤委員】行政の支援を受けた立場から話ができればと思っています。

3 計画策定（若者）部会について

【事務局】

（別紙2「計画策定（若者）部会についての連絡事項」について説明）

4 議 題

（1）部会長の選任について

【事務局】八王子市社会福祉審議会条例第7条により、委員の互選により部会の会長を定めることになっております。どなたか立候補や推薦がありましたらご発言をお願いいたします。

【菅野委員】今日が初めての会議で、初対面の方ばかりでしょうから、事務局から推薦するというのはどうでしょうか。

【事務局】事務局から推薦する形でよろしいでしょうか。

（「はい」との声あり）

【事務局】事務局からは、眞保委員を推薦します。若者就労支援とキャリアデザインや、障害者雇用といった分野をご専門とされ、群馬県の教育委員会教育委員も務められるなど、若者支援に広いご見識をお持ちでいらっしゃると思います。本日はご欠席されておりますが、眞保委員からは、どなたかいらっしゃらなければ会長をお受けくださる旨のお話をいただいております。

ご意見ございますか。よろしいですか。

（「はい」との声あり）

【事務局】では、部会長は眞保委員に決定させていただきます。

続きまして、部会長の職務代理者である副部会長の選出になります。こちらは、条例上、部会長が指名することとなっておりますが、あいにく眞保部会長がご欠席ですので、副部会長は次回の部会において眞保部会長からご指名いただく、という形にさせていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

（「はい」との声あり）

【事務局】それでは、副部会長は、次回の部会で部会長から指名していただくこととしま

す。

(2) (仮称) 八王子市子ども・若者育成支援計画における若者施策の検討について

【子ども・若者支援担当課長】

(別紙3「子ども・若者育成支援計画説明資料」について説明)

特に、「子ども・若者が生きがいを持って活躍できる地域づくり」の部分が一番基本にある視点ではないかと考えています。つまり、生きづらさを抱えた若者に対して伴走的な支援を構築し、生きやすさ・生きがいを得られるような応援的なサポートで、若者が緩やかに社会とつながり、さらには見識を広め、自分らしく輝いていく、こうした姿を目指していくのが本市の計画のあり方かと考えています。ここは、皆様のご意見を頂戴したい部分です。また、学園都市、多くの就労支援協力事業主、公園・緑の多い環境、こうした八王子らしさの活用も視点として必要かと思っています。

【菅野委員】引きこもっている方は、なるべく消費活動を控えようという傾向があるようで、何らかの活動に参加してもらうには、楽しさや魅力が必要であると考えています。

【事務局】時間が少し過ぎてしまいました。以上をもちまして、第1回会議を終了します。